

麻生区区民会議 第4回安全・安心部会 議事要旨

1 開催日時：平成25年1月18日（金）午後6時～午後8時30分

2 開催場所：麻生区役所第4会議室

3 出席者：[安全・安心のまちづくり部会委員]

村主委員、高倉委員、高瀬委員、田中委員、長谷川委員、横山委員、吉田委員
（加賀美委員、梶委員、久保倉委員は欠席）

[事務局]

安生企画課課長、白石担当係長、佐伯、桑原

4 傍聴者 2名

5 議 事

(1) 調査審議課題の具体的検討について

①「大地震から助かる命を守る」ための具体策検討シートの精査

【説明事項】

- ・ 田中委員より資料6をもとに「中規模マンションの大地震対応事例」を説明。
- ・ 資料5-1～5-3「大地震の揺れ」「地震火災」に関する映像を放映。
- ・ 高倉委員より、NHKためしてガッテン「これだ！快感防災テク」番組内容について説明。
- ・ 事前に意見の提出があった高倉委員、田中委員、吉田委員、村主部会長より、それぞれ具体策検討シートの中から取り組んでいきたい項目について説明。

②取り上げる優先テーマの検討

【説明事項】

- ・ 部会長より、資料2をもとに優先テーマ（案）について説明。最優先テーマとして「家具の転倒防止」「火災予防・火事発生への対応」が提案された。

【決定事項】

以下、3テーマを最優先テーマとする。

- 1) 家屋の倒壊防止 2) 家具の転倒防止 3) 火災予防・火事発生への対応

【主な意見】

(最優先テーマ（案）の根拠について)

- ・ 川崎市麻生区の被害想定では、死者は「家屋の倒壊」で20人、「火災」で20人、計40人という事実にもかかわらず、「家屋の倒壊」を最優先テーマとして選択しないのは、根拠が不明瞭である。

(区民会議としての想定が必要)

- ・ 阪神・淡路大震災で建物倒壊等による死者の約1割は「家具の下敷き」という情報

もある。

(取り組みやすさ)

- ・家屋の倒壊防止は、自助の面が強いこと、（コストの面からも）なかなか取り組みにくいですが、家具の転倒防止は取り組みやすいという利点がある。
- ・家具の転倒防止は、工務店に行けばできるので誰でも簡単にできる。
- ・まずは「家具の転倒防止」を啓発し、市民の意識が高まるなかで「家屋の倒壊防止」につなげるというシナリオはどうか。

(データについて)

- ・被害想定では、「家具の転倒防止」による死者数は4人未満と算出。
- ・昭和56年以前の建物数は把握できている（平成19年4月川崎市耐震改修促進計画）

(2) その他

①今後の作業・進め方について

【決定事項】

- 各委員は、1/31(木)までに以下の作業を行い、事務局に送付する。
- ・「大地震から助かる命を守る」ための具体策検討シート（整理後）の完成（意見出し）。
 - ・今後の具体的な活動内容（①部会の進め方、②最優先テーマにおける具体策の検討）の作成（様式自由）。

②今後の部会の予定

平成25年2月12日（火）午後3時から 第4会議室

平成25年3月12日（火）午後3時から 第4会議室

以上